

日本共産党 西宮市会報告

2012年4月 NO.89

発行/日本共産党西宮市会議員団 西宮市六湛寺町10番3号 (西宮市役所内)
Eメール:nmc30547@nishi.or.jp TEL.0798-35-3368 FAX.0798-22-7815
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

3月議会

市民の声が市政を動かす

日本共産党市議団も全力



小中学校普通教室に エアコン順次設置へ

総額2844億円の2012年度予算が提案された3月市議会。日本共産党市議団は、市民のくらし最優先の立場で奮闘しました。



杉山たかのり議員

代表質問にたった杉山たかのり議員は財政、アサヒビール跡地問題、学校のエアコン整備などを取り上げ、市長の政治姿勢をただしましたが、その中で大きく動いたのが学校のエアコン問

題です。新年度予算案では、中学校普通教室のエアコンを2013、14年度に整備するため予算が盛り込まれたものの、小学校は先送りにされました。杉山議員は、教育委員会が「公平性から一斉導入」と主張していたことをあげ、小学校も同時に整備するよう求めました。教育委員会は、「小学生もいづれ中学に入る」「中

学生の方が授業時間が長い、体格も大きく発する熱量が多い」など、言い訳に終始。「公平性はどうなったのか」「アサヒを優先させたのではな

いか」との杉山議員の再質問に、市教委は「小中とも同等」「アサヒとは関係ない」と答え、小学校を先送りとした根拠は完全に崩れました。教育委員会は、後日の市民文教常任委員会で「中

校整備後の2015年度から小学校も整備するよう最大限努力する」と、新たな方針を示しました。



アサヒビール跡地活用は 財政状況も見すえて

アサヒビール工場跡地(津門大塚町)に、西宮市は中央病院、西宮消防署、中央体育館などを移転する構想を発表。市が取得しているのは総面積4万5000㎡、用地費、建設費は約240億円にもなり、市政への影響は必至です。

西宮市は、阪神淡路大震災時、復興に名を借りた大型開発で財政危機を招き、3次にわたる「行革」で市民サービスを切り捨

てた苦い経験があります。

今回の構想には、1万㎡もの防災公園や、将来JR神戸線の北側まで延伸する南北道路整備も含まれています。

日本共産党は、財政状況を見すえ不要不急事業など、過大な公共事業を戒めました。

特に南北道路はJRを越えて北側まで延伸することはほとんど不可能。不要事業以外の何ものでもありません。

住宅リフォーム助成が実現 国保料軽減へ10億円投入

新年度予算には市民要求も盛り込まれました。

日本共産党市議団が、本会議でも繰り返し要求してきた経済効果抜群の住宅リ

フォーム助成制度が、阪神間ではじめてモデル実施

されます。予算額が625万円と、三木市などの1千万円と比べても少額なため、

代表質問では思いきった増額を求めました。

また、県下一高かった国民健康保険料の引き下げのため一般会計からの繰入

れは、前年2億5千万円を10億円に増額、市議団の要求が実現しました。